

表紙デザイン ● 吉田隆一
 (東畑建築事務所)
 舟泊まり、室津 摺播五泊の
 一つで、遊女伝説や本陣町家
 の遺構を今に残す、ロマンと
 郷愁に満ちた室津の町並みを
 眺めるには、裏山にのぼるの
 も良い。
 古い写真で見たことのある、
 石積みの岸壁はコンクリート
 の作業場になり、色鮮やかな
 建て替え家屋が人目を眩し
 けするが、狭い地形にうまく
 軒を接してたっていたであろ
 う町家の光景や、風下の流れ
 に沿って低く構えた煙出しな
 どは、ここからでない眺め
 ることはむづかしい。

■特集予告

- 4月号/東海特集
- 4月号/保管・貯蔵施設
- 5月号/室内の仕上床
- 6月号/駅(予定)

- 会 長 佐野正一
 副会長 足立 孝・市川 宏
 松村雄二・栗袋公明
- 編集委員長 (昭和61年度)
 編集委員長 更 実 男
 ◎井上 滉 水口 謙
 編集理事 山下 仁志
 井上 滉 弘次 敏捷
 金井 憲 雄 横井 征夫
 金多 憲 雄 兼宏
 小島 庸平 松田 洋三
 城口 鍊一 南出 和延
 竹中 武田 恭一 中島富三郎
 長谷部 明郎 (作品編集委員会)
 松村 慶三 荒川 朱美
 渡辺 忠 浦山 哲
 豊集委員 (特集小委員会)
 ◎計画分科会 奥村 礼子
 川前 秀直 河端 潤一
 佐野 清 水 芝吹 千昭
 田附 尚 田中 直人
 高田 平岡 藤田 治彦
 北條 誠 舟橋 誠男
 ◎構造分科会 和泉 一義
 ◎阪本 隆敏 田中 茂樹
 高垣 利夫 谷 明勲
 ◎設備分科会 向井 久夫
 安田 光世 田中 進
 ◎設備分科会 磯田 憲生
 ◎遠藤 隆雄 柿内 隆之
 河津 久須美 田中 信之
 ◎施工材料分科会 中尾 学
 ◎荒木 弘之
- ◎編集委員長 ○副委員長
 ◎副委員長代行 ★幹事

編集人 松 井 昭 光
 印刷 昭和62年2月20日
 発行 昭和62年2月25日
 発行人 吉 田 悦 二
 発行所 (社)日本建築協会
 大阪市北区梅田1-1-3-2100
 電 06-348-0635
 振替口座 大阪1-39975
 印刷所 日本写植印刷株式会社
 電 06-606-1111(代)
 大信印刷株式会社
 電 06-451-7631
 株式会社 研 文 社
 電 06-314-0151
 定 価 950円(送料共)

3 通巻 780

- 巻頭言
- 会告
- 大先輩に聞く
- 東海ルネサンス
- 東海の建築マップ
- 書評
- 会員グループの頁
- 新建材紹介コーナー
- GBRCニュース
- 読者の頁
- 建築の眼
- 特集
- カラーグラビア
- 記念論文
- 対談
- アンケート

- 年表
- 構造の頁145
- 施工材料の頁147
- 設備の頁148
- 月報

創立70周年記念号

COMMEMORATION ISSUE FOR THE 70TH ANNIVERSARY OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

建築協会創立70周年を迎える/日本建築協会会長 佐野正一 1

第1回日本建築協会賞入選発表表 2

小林清周/赤井富弘 4

ぬくもりのある町づくりを/山田昇平(大須ういろグループ会長) vs 中島 6

弥富町立弥富北中学校、美並村基幹集落センター 9

現代ペラペラ住宅への疑問—「笑う住宅」(石山修武)「日本人の『住まい』はどこから来たか」(吉田桂二)、
 「奥座敷は奥にない」(中岡義介)/橋本敏子

第一人者二人による計画論—「まちづくりの話」(富安秀雄・藤田邦昭)/高田光雄 10

大日本土木 12

Field-GRC(中山製鋼所)/長橋英彦 13

乾式石張り工法非耐力外壁の耐火性能試験結果 14

書評「東京21世紀の構図」(尾島俊雄著)/片方信也ほか、コープフォーラム'87・いま、日本の
 コープ住宅がおもしろい。博物館明治村特別展示「明治建築をつくった人々—武田五一・人
 と作品」 15

集合住宅計画をもっとリッチに/巽和夫、ザ・街なかの美観/古林敏郎、
 ある街並/谷淳之介、臨場感/美濃吉昭 16

創立70周年記念号

大阪モダニズムの精華—大阪の近代建築ディテール (別冊)—19

大阪モダニズム変容の70年—向井 正也—55

大正・昭和初期の世相と建築—建築をめぐる自分史—61

出席者/白石登喜男・東畑謙三 司会者/足立孝

最近20年間、そしてこれからの10年—建築、まち、暮らし、社会を語る—69

21世紀の建築様式/原桂一郎、『心の豊かさ』/森内盛一郎、成熟社会への道/田中孝男、国
 際化・高付加価値の時代/藤縄正俊、地方に芽吹いたコンベ・エネルギー/牛山勉、ここら
 でゆっくり、手間ヒマかけて…/瀧光夫、今を考えつつ未来をさぐる/山本良介、この環
 境の変化に「働き」を出して…/志賀修一、都市の活力としての商業施設/藤田邦昭、群居—
 ゆたかな質感と表現をとりもどすために—/大野勝彦、人間社会近代化への「苦悩の時代」
 /広原盛明、暮らしの中の心痛むもの/田中恒子、「アンケート」/田中喬、失われた心象風
 景と地域性/櫻井敏雄、市民参加でマイナスデザインからの脱却を/恒成一訓、日常生活か
 ら文化が生みだされるために/喜多俊之、高齢化社会とストックの充実/右田紀久恵、セカ
 ンド東京になった大阪/宮本憲一、なりふり構まう都市づくりを/木津川計、失われた汀線
 /長尾義三、都市と緑のアメニティ/庄谷邦幸

最近20年間の年表—建築界と建築協会の動き—79

X線による非破壊検査の原理と画像処理の実際(その1)/長谷川敦史 92

アプレシブジェットによる鉄筋コンクリートの切断/石橋禮治 93

ガスによるコージェネの現状と発電機システムのバック化/藤野耕一 94

日本建築協会月間の動き(昭和62年1月分) 96